

第4部 文化の薫るまちづくり

主な文化団体

① 柏市文化連盟

柏市文化連盟は、10部門、121団体により構成されており、発表会、展示会等の文化行事を通して、市民文化の振興及び市民の文化活動の推進に寄与しています。

■ 柏市文化連盟の状況（令和5年3月31日現在）

部門	加盟団体	団体数	部門	加盟団体	団体数	
邦楽(37)	柏市三曲協会	7 団体	手工芸(1)	柏市手工芸協会	1 団体	
	柏市吟詠剣詩舞協会	14 団体		園芸(1)	盆栽	1 団体
	柏市日本舞踊連盟	8 団体	華道(13)		柏市いけばな協会	7 団体
	柏市能楽協会	6 団体			柏市沼南いけばな協会	6 団体
	和の集い	2 団体	美術写真(4)	美術	1 団体	
洋楽(12)	柏市芸術舞踊協会	7 団体		陶芸	2 団体	
	柏市音楽協会	2 団体		写真	1 団体	
	沼南音楽協会	3 団体	文芸文化(5)	俳句・短歌・話し方・川柳・将棋	5 団体	
民謡・民舞(25)	柏市民謡協会	7 団体		茶道・香道(17)	茶道	16 団体
	柏市民踊連盟	12 団体			香道	1 団体
	沼南民謡舞踊連合会	6 団体	書道(6)	柏市書道協会	5 団体	
沼南書道会	1 団体					

② 柏ユネスコ協会

柏ユネスコ協会は、県内初の本格的な民間ユネスコ団体として発足し、ユネスコ憲章と柏市民憲章の精神のもとに、77人及び7団体の会員が、広く市民参加のユネスコ活動を進めています。

I 誰もが芸術文化に触れることのできる機会づくり

(1) 文化情報の収集

人材、イベント、事業団体等の情報収集を図りました。

(2) 補助金

市内の芸術文化活動を行う団体の芸術文化活動の活性化を促進し、芸術文化の振興に資することを目的として補助金を交付しています。

■ 補助金交付状況（令和4年度）

交付団体名	補助額
柏市文化連盟	456,000 円
柏交響楽団	121,000 円
柏市民吹奏楽団	121,000 円
柏市合唱連盟	121,000 円
柏ジュニアストリングオーケストラ	121,000 円
合計	940,000 円

II 芸術文化振興のための環境づくり

(1) 文化祭

10月上旬から11月中旬にかけて市内各施設を会場に開催する芸術文化の総合祭典で、舞台芸術・展示芸術その他文化活動を行う柏市文化連盟加盟団体及び一般市民が日頃の研鑽の成果を発表しました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染状況が全般的に減少傾向にあり、換気や消毒など参加者、来場者の安全を考慮しながら、コロナ禍前と同様に文化連盟・一般参加の作品展示部門、舞台発表部門を開催しました。

また、令和4年度は新たに若い世代の文化祭への参加事業として展示部門において中学生の作品を展示する「中学生ミライ展」を開催しました。

■文化祭開催状況（令和4年度）

	開催日	会場
オープニングセレモニー (式典・舞台・お茶席)	10月8日(土)	アミュゼ柏 クリスタルホール・プラザ
オープニングセレモニー (展示)	10月 8日(土) ～ 10月10日(月・祝)	アミュゼ柏 プラザ
絵画展	10月13日(木) ～ 10月15日(土)	柏市民ギャラリー
華道展	10月16日(日) ～ 10月18日(火)	柏市民ギャラリー
陶芸展	10月19日(水) ～ 10月21日(金)	柏市民ギャラリー
書道展	10月22日(土) ～ 10月24日(月)	柏市民ギャラリー
手工芸・写真展	10月25日(火) ～ 10月27日(木)	柏市民ギャラリー
邦楽(詩吟・三曲)	10月9日(日)	アミュゼ柏 クリスタルホール
邦楽 (能楽・日舞・和の集い)	10月10日(月・祝)	アミュゼ柏 クリスタルホール
洋舞	10月15日(土)	柏市民文化会館 大ホール
民謡・民舞	10月16日(日)	柏市民文化会館 大ホール
マジック	11月13日(日)	アミュゼ柏プラザ
川柳大会	10月22日(土)	中央公民館 講堂
短歌大会	10月23日(日)	中央公民館 集会室1・2・3
茶道	11月3日(木・祝)	中央公民館 茶室・和室, 音楽室
香道	11月3日(木・祝)	中央公民館 5A・5B・5C
俳句大会	11月5日(土)	中央公民館 講堂
将棋大会	11月5日(土)	中央公民館 集会室2・3
総合展覧会(一般参加団体と合同)	10月30日(日) ～ 11月6日(日)	ひまわりプラザ
音楽(一般参加団体と合同)	10月30日(日)	ひまわりプラザ 大ホール
民謡・舞踊(一般参加創作ダンスと合同)	11月6日(日)	ひまわりプラザ 大ホール
市民展(手工芸)	10月 28日(金) ～ 10月30日(日)	柏市民ギャラリー
市民展(写真)	10月 31日(月) ～ 11月2日(水)	柏市民ギャラリー
市民展(書道・華道・他)	11月3日(木・祝) ～ 11月5日(土)	柏市民ギャラリー
市民展(絵画・手工芸)	11月 6日(日) ～ 11月8日(火)	柏市民ギャラリー
中学生ミライ芸術展	11月3日(木・祝) ～ 11月5日(土)	パレット柏 多目的スペース A
俳句大会	11月13日(日)	ひまわりプラザ 集会室2
ユネスコ展	10月 31日(月) ～ 11月4日(金)	アミュゼ柏プラザ
ステージフェスタ(民謡・邦楽・洋楽)	11月19日(土)	アミュゼ柏 クリスタルホール
ステージフェスタ(ダンス)	11月20日(日)	アミュゼ柏 クリスタルホール

(2) 藝術鑑賞会

柏市文化連盟加盟団体による舞台、展示、お茶会を1日で楽しめるもので、様々な芸術文化を気軽に楽しむことのできる機会を目指すもの。柏市文化連盟との共催事業。会場等の都合により中止となりました。

■芸術鑑賞会開催状況（令和4年度）

開催日	鑑賞者数
—	—

(3) 市民ギャラリー

平成4年4月に、市民の美術・工芸作品の発表及び鑑賞の場を提供することを目的に、柏高島屋ステーションモール8階に設置したギャラリーですが、平成28年度に柏駅東口の Day One タワー3階パレット柏に移転しました。

■市民ギャラリー利用状況（令和4年度）

区分	利用団体数	利用日数	鑑賞者数	区分	利用団体数	利用日数	鑑賞者数
美術	24 団体	101 日	14,650 人	生花	2 団体	7 日	1,415 人
書道	5 団体	20 日	3,874 人	写真	12 団体	64 日	9,812 人
手工芸	12 団体	52 日	11,881 人	その他	12 団体	48 日	10,632 人
				合計	67 団体	292 日	52,264 人

Ⅲ 芸術文化活動への支援と連携・協働による文化交流の促進

(1) 若手芸術家の人材育成・かしわ塾の開催等

基本的な感染対策を講じながら、令和4年度は「アウトリーチコンサート」を4回、「旧吉田家住宅土間コンサート」を実施しました。市立柏高等学校と連携した小中学生対象のワークショップ「かしわ塾管打楽器（吹奏楽）音楽教室」は、2日間開催を1日開催に変更し、中学2・3年生を対象に従来の参集型で実施しました。美術系ワークショップは芹沢作品ともつながる紅型染めのワークショップを実施しました。

■芸術文化自主事業の開催状況（令和4年度）

事業名	開催日	会場	出演者・講師	鑑賞者数
旧吉田家住宅土間コンサート	令和4年5月14日	旧吉田家住宅主屋、土間	松下聖哉（ジャズピアニスト）	105 人
「かしわ塾」管・打楽器（吹奏楽）音楽教室	令和4年6月19日	市立柏高等学校	市立柏高等学校吹奏楽部	48 人
（アウトリーチコンサート）夏休み親子 DE コンサート	令和4年8月3日	ラコルタ柏5階講堂	ばんぶきんワゴン（パパママシンガーソングライター）	42 人
（アウトリーチコンサート）ピアノとバイオリン Duo Concert ー秋の夜長に彩りをー	令和4年11月4日	パレット柏 オープンスペース	真間麻美（ピアニスト）、小夜子（バイオリニスト）	56 人
（アウトリーチコンサート）クラリネット・ギター・パーカッションによるニューイヤーコンサート	令和5年1月24日	柏市生活支援拠点「ぶるーむの風」施設内「ぶるーむカフェ（コミュニティホール）」	「KASHIWA NOTE-カシワの音」	84 人 （内訳） 一般42人 通所者21人 介助者21人
（アウトリーチコンサート）風早南部スプリングコンサート ～音大生が奏でるフルートアンサンブル～	令和5年3月25日	風早南部小学校	Flute Quintet “amoroso”（武蔵野音楽大学生）	81 人
美術系ワークショップ 紅型染め教室	令和5年2月25日	ラコルタ柏4階創作室	びんがたの染や 染谷 唯	32 人

(2) 中学校音楽鑑賞教室

中学生の情操のかん養を図るため、プロのオーケストラによる優れた音楽を鑑賞し、芸術活動への参加の気運を醸成しています。令和3年度に中止した学校や学年によって開催できなかった学校を含め、感染症対策を講じて実施しました。

■ 中学校音楽鑑賞教室開催状況（令和4年度）

開催日	会場	鑑賞者数	内容
令和4年5月10日	柏第五中学校	196人	千葉交響楽団によるクラシック音楽の鑑賞
	柏中学校	489人	
令和4年5月11日	富勢中学校	551人	
	松葉中学校	659人	
令和4年5月16日	柏の葉中学校	361人	
令和4年5月23日	西原中学校	512人	
令和4年5月24日	南部中学校	353人	
	光ヶ丘中学校	380人	
令和4年5月30日	大津ヶ丘中学校	604人	
	柏第二中学校	276人	
令和4年5月31日	手賀中学校	102人	
令和4年6月1日	逆井中学校	210人	
	土中学校	188人	
合計	13校	4,881人	

IV 柏らしさを活かしたまちづくりの推進

(1) 音楽ワークショップの開催

講師兼演奏サポーターとして音楽大学出身の演奏家による協力の下、幅広い世代が演奏者として音楽を楽しむ機会を提供し、さらなる市民音楽活動の活性化を図ることを目的とした音楽ワークショップですが、新型コロナウイルス感染症状況などのため中止としました。

■ 音楽ワークショップの開催状況（令和4年度）

事業名	開催予定日	会場	出演者・講師	参加者数
大人向け音楽ワークショップ	—	—	—	—

(2) 音楽月間の開催

柏市内及び東葛飾地区の芸術文化団体や個人が様々なジャンルの演奏演技を行い、「しあわせいっぱい 音楽の街 かしわ」が実感できるイベントで、ららぽーとミュージックふえすた実行委員会との共催事業である「ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた 2022」は、感染症対策を講じながら開催しました。

■ 音楽月間の開催状況（令和4年度）

事業名	開催予定日	会場	出演者	鑑賞者数
ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた 2022	令和4年5月～11月	ららぽーと柏の葉センタープラザ	市内団体及び県内団体	7,450人

V 歴史資料・文化財の保全と活用

1 文化財の調査研究の推進

(1) 文化財の保存・維持管理等

① 柏市文化財保存活用地域計画策定

令和元年度から文化財の保存と活用に関するマスタープラン兼アクションプランである「柏市文化財保存活用地域計画」の作成に着手しています。新型コロナウイルス感染拡大のため令和2年度実施予定の業務を令和3年度実施にするなど事業スケジュールを変更、併せて計画策定期間を3か年から4か年に変更しました。令和4年度は協議会を3回開催、8月にシンポジウムの開催等を行い、聴取した意見を反映させて計画を完成させました。

令和5年度上半期に計画の認定申請を行い、文化庁の認定を受ける予定。また、下半期には計画推進協議会を立ち上げ、計画の進捗管理をするとともに、関係機関・団体等と連携事業を進めていきます。

② 建造物保存修理、建造物調査・報告書作成

ア 染谷家住宅保存修理工事

国登録文化財染谷家住宅主屋他7棟の適切な保存と安全な公開のため、令和2年度から5年度まで国庫補助事業として保存修理工事を行います。令和2年度は前蔵、令和3年度は主屋、長屋門、文庫蔵の保存修理工事を実施しました。令和4年度は主屋、文庫蔵の保存修理工事他を実施。令和5年度は、文庫蔵、井戸屋形、肥料小屋、風呂場、稲荷社の保存修理工事を行います。

イ 柏市建造物調査報告書5印刷・製本

令和2年度に実施した旧手賀教会堂保存修理工事内容をまとめた、保存修理工事報告書の印刷・製本を行いました。

ウ 柏市建造物調査報告書6報告書作成委託

令和4年度に実施した建造物調査の結果をまとめ、編集する報告書作成委託を行い、令和5年度に印刷・製本予定の入稿原稿を作成しました。

③ 文化財説明板の維持管理

老朽化した文化財説明板や新設について、内容及び設置場所を検討し、新設3基（松ヶ崎城跡誘導案内標識）、板面交換9基（東海寺（楼門、本堂、鐘楼）、鮮魚街道の石橋、金毘羅宮と大沼枕山撰碑、銅像阿弥陀如来立像及び両脇侍立像、木造大日如来坐像、高射砲連帯営門、水戸街道の松並木）の工事を行いました。

④ 指定文化財の公開及び維持管理

ア 逆井かたくり群生地維持管理

逆井に所在する柏市指定文化財（天然記念物）のカタクリ群生地について、例年どおり夏と冬の草刈を実施し、開花時には、看板・バリケードの設置など見学者の環境整備を図りました。

イ 旧手賀教会堂の維持管理

千葉県指定文化財（建造物）でもあり、柏市指定文化財（史跡）でもある手賀に所在する旧手賀教会堂については、定期的な建物及び敷地の点検を行うとともに、公開と維持管理のために管理員（シルバー人材センター職員）を配置し、火曜日から日曜日（休館日は月曜日（月曜日が祝日・休日の場合は翌平日）、年末年始）の午前10時から午後4時まで公開するとともに、各種見学会などの対応をしました。令和4年度の見学者は2,169人でした。

ウ その他の文化財の維持管理

松ヶ崎城跡をはじめとする、幸谷城館跡、カタクリ群生地、藤ヶ谷十三塚、箕輪城跡、高田野馬土手、文化財整理室などの文化課所管の文化財用地について年2回程度の草刈・清掃を行いました。

⑤ 指定文化財等への補助金の交付

令和2年度に国登録有形文化財伊藤家住宅牛小屋の屋根が落雷によるスギの幹折れにより破損したため、令和4度、伊藤家住宅に避雷針を設置、設置工事に補助金を交付し、文化財の保護に努めました。

(2) 埋蔵文化財の調査

千葉県には全国一ともいえる多数の遺跡が確認されています。市域には利根川、大堀川、大津川などの河川や手賀沼が所在し、これに面する台地縁辺部等には、508か所の遺跡が確認されています。

埋蔵文化財は、土地に埋蔵されているという性格上、宅地造成や道路建設などの開発事業により、常に消滅の危機にさらされています。そこで、やむなく開発により失われていく遺跡については、発掘調査により詳細な記録を取り、先人が残した歴史や文化を後世に伝えていくための資料としてまとめています。

■発掘調査状況（令和4年度）

1	名称	八反目台遺跡（第16次）				
	調査区域	柏市大室字東山 1411-1, 1412		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和4年4月11日	～	令和4年4月13日	調査面積	1,469.01 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡1軒 遺物：古墳時代土師器				
2	名称	出山遺跡（第12次）				
	調査区域	柏市大青田字出山 571-1 ほか		調査種別	確認・本調査	
	調査期間	令和4年5月9日	～	令和5年2月20日	調査面積	4,668.63 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡71軒・土坑257基・ピット281基、中・近世溝跡6条・道路1条 遺物：縄文土器・石器				
3	名称	八反目台遺跡（第17次）				
	調査区域	柏市大室字東山 1412		調査種別	本調査	
	調査期間	令和4年4月25日	～	令和4年5月25日	調査面積	95 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡2軒 遺物：縄文時代土器、古墳時代土師器				
4	名称	中山新田遺跡（第18次）				
	調査区域	柏市大青田字耕地 878-1 の一部ほか		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和4年5月17日	～	令和4年5月25日	調査面積	2,549.24 m ²
	調査概要	遺構：奈良・平安時代竪穴住居跡1軒、近世溝1条 遺物：奈良・平安時代土師器				
5	名称	花戸原遺跡（第24次）				
	調査区域	柏市根戸 255 ほか		調査種別	確認・本調査	
	調査期間	令和4年6月22日	～	令和4年9月16日	調査面積	3,092 m ²
	調査概要	遺構：奈良・平安時代竪穴住居跡4軒、近世溝状遺構4条、近世土坑11 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器、中世陶磁器、近世陶磁器・銭貨				
6	名称	寺下前遺跡（第19次）				
	調査区域	柏市大室字寺下前 823-1 他		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和4年7月4日	～	令和4年7月8日	調査面積	914.72 m ²
	調査概要	遺構：なし 遺物：なし				
7	名称	寺下前遺跡（第20次）				
	調査区域	柏市大室字御領前 1054-1 ほか		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和4年8月1日	～	令和4年8月10日	調査面積	2,933 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡2軒・土坑6基、古墳時代竪穴住居跡1軒 遺物：縄文時代土器、古墳時代土師器				
8	名称	寺下前遺跡（第21次）				
	調査区域	柏市大室字御領前 1055-1 ほか		調査種別	本調査	
	調査期間	令和4年9月20日	～	令和4年11月22日	調査面積	931 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代住居跡7軒・土坑31基・トンネル状遺構2基、古墳時代住居跡2軒 遺物：縄文土器・土製品・石器、古墳時代土師器・須恵器・石製模造品				
9	名称	寺下前遺跡（第22次）				
	調査区域	柏市大室字御領前 1028-1 ほか		調査種別	確認調査	
	調査期間	令和4年10月14日	～	令和4年10月21日	調査面積	1,650 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代土坑1基 遺物：縄文時代土器・石器				
10	名称	中山新田遺跡（第19次）				
	調査区域	柏市大青田字南田 599 の一部		調査種別	確認・本調査	
	調査期間	令和4年11月1日	～	令和4年11月8日	調査面積	760.92 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代土坑4基・ピット12基・焼土跡1基 遺物：縄文時代土器・石器				
11	名称	宮根遺跡（第4次）				
	調査区域	柏市増尾字宮根 921-7 及び 921-9 の一部		調査種別	確認・本調査	
	調査期間	令和4年11月14日	～	令和4年12月9日	調査面積	362.68 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代住居跡1軒・土坑1基、古墳時代住居跡2軒・溝状遺構1条、近世溝跡1条 遺物：縄文土器・石器、古墳時代土師器				

12	名称	根戸高野台遺跡（第9次）				
	調査区域	柏市根戸 419-6 ほか			調査種別	確認調査
	調査期間	令和4年11月16日	～	令和4年11月22日	調査面積	1,110.62 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡3軒、奈良・平安竪穴住居跡1軒 遺物：古墳時代土師器・須恵器、奈良・平安時代土師器				
13	名称	松ヶ崎字香取 1177-5 地先野馬除土手				
	調査区域	柏市松ヶ崎字香取 1177-5			調査種別	確認調査
	調査期間	令和4年11月14日	～	令和4年11月17日	調査面積	135.44 m ²
	調査概要	遺構：近世野馬土手1条・野馬堀1条 遺物：なし				
14	名称	浅間山遺跡（第17次）				
	調査区域	柏市大井 565-1 ほか			調査種別	確認調査
	調査期間	令和4年11月28日	～	令和4年12月7日	調査面積	298.03 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡2軒 遺物：古墳時代土師器				
15	名称	寺前遺跡（第10次）				
	調査区域	柏市花野井字寺前 896-1 ほか			調査種別	確認調査
	調査期間	令和4年11月25日	～	令和4年12月2日	調査面積	1,246.03 m ²
	調査概要	遺構：近世溝1条 遺物：縄文時代土器				
16	名称	根戸高野台遺跡（第10次）				
	調査区域	柏市根戸 419-6 ほか			調査種別	本調査
	調査期間	令和5年1月23日	～	令和5年3月1日	調査面積	430 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代土坑3基、古墳時代竪穴住居跡5軒、奈良・平安時代竪穴2軒、掘立柱建物跡4棟、古代ピット22基 遺物：古墳時代土師器・須恵器、奈良・平安時代土師器・須恵器、鉄製品、土製品				
17	名称	林台遺跡（第11次）				
	調査区域	柏市逆井字林ノ台 747-1 ほか			調査種別	確認調査
	調査期間	令和4年12月16日	～	令和4年12月27日	調査面積	2,928.9 m ²
	調査概要	遺構：なし 遺物：縄文時代土器				
18	名称	柏作A遺跡（第7次）・柏作第1古墳群（第1次）				
	調査区域	柏市柳戸字東台 366-1、367-1			調査種別	確認調査
	調査期間	令和4年12月19日	～	令和4年12月27日	調査面積	1,527.62 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代住居跡2軒・土坑2基、古墳時代住居跡20軒、近世塚1基 遺物：縄文土器、古墳時代土師器・須恵器・土製品				
19	名称	浅間山遺跡（第18次）				
	調査区域	柏市大井 565-1			調査種別	本調査
	調査期間	令和5年2月16日	～	令和5年2月21日	調査面積	29.3 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡1軒 遺物：古墳時代土師器				
20	名称	十余二字元山 489-35 地先野馬除土手				
	調査区域	柏市十余二字元山 489-35			調査種別	確認調査
	調査期間	令和5年2月20日	～	令和5年2月28日	調査面積	377.7 m ²
	調査概要	遺構：近世野馬土手1条・野馬堀1条 遺物：なし				
21	名称	寺下前遺跡（第23次）				
	調査区域	柏市大室字御領前 1051-1 ほか			調査種別	確認調査
	調査期間	令和5年3月6日	～	令和5年3月16日	調査面積	1,622 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡8軒・土坑19基・ピット5基、古墳時代竪穴住居跡2軒 遺物：縄文時代土器・土製品・石器、古墳時代土師器				
22	名称	泉妙見山城（第1次）				
	調査区域	柏市泉字馬場 381-6 の一部			調査種別	確認調査
	調査期間	令和5年3月6日	～	令和5年3月8日	調査面積	293.27 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡4軒・竪穴状遺構1基 遺物：縄文土器・土製品				

■埋蔵文化財発掘調査報告書（令和4年度）

1	名称	令和4年度 柏市 市内遺跡発掘調査報告書
	内容	令和3年度に国庫補助事業として実施した10か所の発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	①笹原遺跡(第21次), ②高柳遺跡(第4次), ③天神向原遺跡(第14次), ④呼塚遺跡(第23次), ⑤八反目台遺跡(第13次), ⑥笹原遺跡(第25次), ⑦宿畑遺跡(第1次), ⑧八反目台遺跡(第15次), ⑨田中小遺跡(第17次), ⑩南柏二丁目498-39地先野馬除土手
2	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書100
	内容	令和3年度に事業者負担で民間調査機関が実施した発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	呼塚遺跡(第24次)
3	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書101
	内容	令和3年度に事業者負担で民間調査機関が実施した発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	八反目台遺跡(第14次)
4	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書102
	内容	令和3年度に民間事業を事業者負担で柏市教育委員会が受託し, 実施した発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	笹原遺跡(第26次)
5	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書104
	内容	平成21, 24, 26, 27年度に県費補助事業及び直営事業として実施した5か所の発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	①車ノ前遺跡(第8次), ②手賀西小裏遺跡(第1次), ③八反目台遺跡(第3次), ④大室小山台遺跡(第61次), ⑤大室小山台遺跡(第82次)

(3) 指定・登録文化財（令和5年3月31日現在）

柏市の自然と歴史の中で生まれ, 受け継がれてきた伝統文化を継承し, 柏市にとって貴重な文化財を指定しています。文化財を指定することによって, 文化財の保存や活用を図り, 正しい歴史や文化の理解又は地域文化の創造につとめています。

また, 登録文化財は, 従来の指定制度を補完するものとして, 1996年の文化財保護法改正により創設された「文化財登録制度」に基づくものです。登録有形文化財は, 建造物・美術工芸品などが該当します。登録記念物は, 遺跡, 名勝地, 動植物などのうち, 保存及び活用の措置が特に必要なものが該当します。

■指定・登録状況（令和4年度）

種別		文化財	所在地	指定・登録年月日
国指定	有形・建造物	旧吉田家住宅 主屋, 書院, 新座敷, 長屋門, 向蔵, 新蔵, 道具蔵, 西門の8棟	花野井	H22.12.24
	有形・絵画	紙本墨画淡彩弄玉仙図 岩佐勝以筆	財団法人摘水軒記念文化振興財団 (千葉市美術館寄託)	H21.7.10
国登録	有形・建造物	伊藤家住宅 主屋, 離れ, 隠居屋, 土蔵, 牛小屋, 井戸上屋の6棟	増尾	H30.11.2
		染谷家住宅 主屋, 風呂場, 前蔵, 文庫蔵, 肥料小屋, 井戸屋形, 稻荷社, 長屋門の8棟	鷺野谷	H31.3.29
	記念物・名勝	旧吉田氏庭園	花野井	H24.9.19
		染谷氏庭園	鷺野谷	R2.3.10
県指定	有形・建造物	東海寺 本堂・楼門・鐘楼	布施 東海寺	H18.3.14
		旧手賀教会堂 (史跡としては市指定)	手賀	H24.3.16
	有形・絵画	聖画	手賀 (手賀教会堂内)	H24.3.16
	有形・彫刻	木造大日如来坐像	松ヶ崎 覚王寺	S50.3.28
		木造阿弥陀如来坐像	増尾 萬福寺	H1.3.10
木造聖観世音菩薩坐像		柳戸 弘誓院	H3.2.15	

	種 別	文 化 財	所 在 地	指定・登録年月日
県指定	有形・歴史資料	妙法蓮華経版木（開結とも）	柏市教育委員会	H12. 2. 25
	無形・民俗	篠籠田の獅子舞	篠籠田 西光院	S50. 12. 12
	記念物・史跡	藤ヶ谷十三塚	藤ヶ谷	S53. 2. 28
		北ノ作1号, 2号墳	片山	H7. 3. 14
市指定	有形・建造物	福寿院観音堂	高柳 福寿院	S53. 2. 13
		車ノ前五輪塔	大井 福満寺	S50. 12. 4
		鮮魚街道常夜燈	藤ヶ谷	S52. 2. 21
		石鳥居	塚崎 神明社	S55. 3. 7
		手洗鉢	塚崎 神明社	S52. 2. 21
	有形・彫刻	薬師如来坐像	鷲野谷 医王寺	S50. 12. 4
		如意輪観音像	藤ヶ谷 持法院	S53. 2. 13
		銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	布施 善照寺	S63. 8. 1
	有形・考古資料	おせし様板碑	泉	S50. 12. 4
		阿弥陀様板碑	大井 福満寺	S52. 2. 21
		弁天古墳出土品	柏市教育委員会	H11. 4. 1
	無形・民俗	十二座神楽	塚崎	S50. 12. 4
		若白毛囃子	若白毛	S53. 2. 13
		大室の盆綱引き	大室	S63. 8. 1
		船戸のおびしゃ	船戸	S63. 8. 1
		手賀ばやし	手賀	H15. 4. 1
	記念物・史跡	宮根遺跡	増尾 広幡八幡宮	S41. 4. 1
		今谷刑場跡	今谷上町	S41. 4. 1
		旧手賀教会堂（建造物としては県指定）	手賀	S50. 12. 4
		金毘羅宮と大沼枕山碑	藤ヶ谷	H15. 4. 1
松ヶ崎城跡		松ヶ崎	H16. 7. 1	
記念物・天然	カタクリ群生地	逆井	S41. 4. 1	
	法林寺の大銀杏	名戸ヶ谷 法林寺	S41. 4. 1	
	杉	大井 妙照寺	S50. 12. 4	
	銀杏	柳戸 弘誓院	S50. 12. 4	
	五葉松	高柳 善龍寺	S50. 12. 4	
	玄圃梨	塚崎 寿量院	S53. 2. 13	

(4) 伝統文化の継承

元来、農業を中心とした生活の中では、収穫までの作業の区切りには神事が行なわれ、そのほとんどが豊作祈願に結びついた行事です。

現在、生活様式や社会環境・教育環境が激しく変化している中、地域の人々の努力によって守り受け継がれてきている貴重な郷土芸能があります。これら「生きている文化財」を指定文化財として指定し、次の世代に伝えていけるよう努めています。

■郷土芸能の状況

名称	継承団体	由来
篠籠田の獅子舞 (昭和 50 年 12 月 12 日県指定)	篠籠田三匹獅子舞保存会	毎年 8 月 16 日、篠籠田の西光院で行われる奉納舞で、「大獅子」「中獅子」「女獅子」の三匹の獅子が華やかに舞い、祖先の霊を慰め、五穀豊穰と家内安全を祈願するものです。
船戸のおびしゃ (昭和 63 年 8 月 1 日市指定)	船戸のおびしゃ保存会	農村の慰安娯楽と村の寄り合いの意味を兼ねた新年の行事で毎年 1 月中旬に船戸地区で行われます。
大室の盆綱引き (昭和 63 年 8 月 1 日市指定)	大室盆綱保存会	毎年 8 月 15 日、朝から若竹を芯に荒縄と青カヤをより合わせて、ひと抱えもある綱をつくり、夕暮後に引き手が集まり綱を引き合うもの。五穀豊穰と精霊供養の願いを込めた行事。 平成 9 年を最後に途絶えていたものの、平成 22 年から、町会が中心となって、子ども会や地元小学校の児童も加わり再開されている。

名称	継承団体	由来
十二座神楽 (昭和 50 年 12 月 4 日市指定)	十二座神楽保存会	毎年 10 月 17 日、塚崎の神明社で行われる古代神話を基にした神楽舞で、十二の舞曲からなります。
若白毛囃子 (昭和 53 年 2 月 13 日市指定)	若白毛囃子保存会	若白毛地区の鎮守様である八坂神社の夏祭り(7月24日)に奉納される獅子舞の後、狐・ひよっこ・おかめなどが滑稽に舞う行事。 夏祭りは行われているものの、お囃子は休止中。
手賀ばやし (平成 15 年 4 月 1 日市指定)	手賀囃子保存会	毎年 7 月の第一日曜日に「アンバサマ」祭礼で奉納されるもので、興福院から兵主八幡神社の境内まで、神輿や山車が繰り出されます。

※ 令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため船戸のおびしゃ、大室の盆綱引き、手賀ばやしは中止となりました。

2 市史編さん事業の推進

(1) 市史刊行事業

①「柏市史(沼南町史通史編)」(以下、沼南通史)刊行業務

計 5 回の沼南通史各部会議を通じながら、執筆者・編集者 28 名による校正・編集を実施。令和 5 年 3 月末に 700 部納品済み。

②「明日話せる柏学～かしわ時空散歩～近現代編」販売普及業務

既存の公共施設販売のみでなく、商業施設等市内 5ヶ所の集客施設での販路開拓。発行部数 3,000 部中、有償頒布分 2,200 部。令和 4 年度末時点で約 990 部販売済み。

(2) 史料保存活用事業

①保管古文書史料等の寄託寄贈業務

柏市教育委員会が保有する古文書史料の史料寄託・寄贈・返却作業です。

令和 5 年 3 月 31 日現在、寄贈・寄託など文化課が目録を作成済みの古文書類の点数は約 10 点であり、これらは柏市の成り立ちを考え、学術的に検証していく上での基礎資料となるものです。

事務局では平成 18 年 2 月 1 日に「柏市教育委員会古文書整理要領」を制定し、寄贈・寄託・返却など、史料の適切な管理作業を進めてきました。令和 4 年度に寄贈を受けた件数は 3 件、寄託を受けた件数は 0 件です。

②市民ボランティアによる資料整理業務

柏市には市史編さんの過程で収集した史料は上記古文書のみでなく、写真資料は約 5 万点保有しています。ただし、これらの制作年や撮影年、文書内容や被写体等がまだ不明なものや資料新発見もあるため、それら資料修復や情報整備作業は専門家指導のもと、市民参画により地域資源の保護・活用に取り組んでいます。

■古文書修復資料整理実施状況(令和 4 年度)

実施回数	参加人数	処理点数
3 回	31 人	約 250 点

③「かしわ歴史写真発信事業」

ア パレット柏写真展「柏の学校 I 小学校ができた！」

期 間：令和 4 年 6 月 24 日～27 日

内 容：テーマに関連する古写真をパネル展示し、絵図等他史料も活用しながら歴史啓発するもの

イ 旧吉田家住宅歴史公園新蔵ギャラリー展

期 間：令和 4 年 7 月 8 日～令和 4 年 8 月 31 日

内 容：アの柏北部の学校を展示

ウ 図書館版歴史写真展

期 間：令和 4 年 10 月 24 日～令和 5 年 1 月 31 日

内 容：アを地域の分館にて分割展示

④所蔵史料の活用

寄贈寄託された史料は、編年別・項目別に分類整理して収蔵庫に収納しますが、単に保存にとどまらず郷土資料展示室などで市民への積極的な公開、他の教育機関への貸出しを実施しました。(37 件 302 点)(令和 5 年 3 月末日現在)また、これらの所蔵史料は随時デジタル化を進め、柏市史料デジタルアーカイブとして柏市 HP 上で順次公開していきます。

■ 柏市史料デジタル化事業実績（令和4年度分）

デジタル化対象史料	実績
古文書（絵図含む）	193点
刊行物・写真	58点
マイクロフィルム	28点

⑤市史の刊行物

本市の市史編さん事業は、昭和42年から開始し、文書資料の収集と整理に始まり、編さん開始2年後の昭和44年に『柏市史 資料編』として第1巻を刊行しました。以来、現在までに次のような市史刊行物を発刊しています。

■ 市史関係刊行資料（合併後）

資料名	発行年	資料名	発行年
明日話せる柏学～かしわ時空散歩～近現代編	令2	柏市史（沼南町史近代史料）	20
柏市史（原始古代中世考古資料）	平31	歴史ガイドかしわ	平18
柏市史（古代中世文献史料）	27	柏市史研究 創刊号	24
柏市史（沼南町史 史料集金石文Ⅲ）	22	柏市史研究 第2号	26
柏市史（沼南町史 通史編）	令4		

■ 市史関係刊行資料（合併前）

資料名	発行年	資料名	発行年
柏市史近世古文書目録 上	昭44	柏市史資料編10 小金佐倉牧開墾 上	昭49
柏市史近世古文書目録 下	44	柏市史資料編11 小金佐倉牧開墾 下	49
柏市史資料編1 富勢村誌	44	柏市史年表 明治・大正・昭和	45
柏市史資料編2 土・千代田村誌	46	柏のむかし	51
柏市史資料編3 大室村関係文書	44	続柏のむかし	56
柏市史資料編4 布施村関係文書 上	46	柏市史年表	55
柏市史資料編5 布施村関係文書 中	47	歴史アルバムかしわ	59
柏市史資料編6 布施村関係文書 下	46	柏市史 原始・古代・中世編	平9
柏市史資料編7 諸家文書 上	45	柏市史 近世編	7
柏市史資料編8 諸家文書 下	54	柏市史 近代編	12
柏市史資料編9 御廻状集成	48		

■ 旧沼南町分市史関係刊行資料

旧沼南町の町史編さん事業は、昭和52年度から開始し、古文書や金石文などの資料調査と収集・整理を行い、現在までに次のような出版物を刊行しました。

資料名	発行年	資料名	発行年
沼南町史（一）	昭54	沼南町史近世史料Ⅱ 旧手賀村の歴史	平16
沼南町史史料目録 第一集	57	沼南風土記	昭56
沼南町史史料目録 第二集	58	沼南風土記（二）	平元
沼南町史史料目録 第三集	59	沼南町史研究 創刊号	2
沼南町史史料目録 第四集	60	沼南町史研究 第2号	3
沼南町史史料目録 第五集	61	沼南町史研究 第3号	5
沼南町史史料目録 第六集	62	沼南町史研究 第4号	8
沼南町史史料目録 第七集	63	沼南町史研究 第5号	10
沼南町史史料目録 第八集	平7	沼南町史研究 第6号	12
沼南町史史料目録 第九集	11	沼南町史研究 第7号	15
沼南町史 金石史料Ⅰ	4	手賀沼の開発と小金牧	昭60
沼南町史 金石史料Ⅱ	9	写真集「時を拾う 沼南の百年」	平12
沼南町史近世史料Ⅰ 旧風早村の歴史	14	沼南町のあゆみ	17

3 歴史資料・文化財に接することができる場と機会の提供

(1) 文化財の普及・啓発

本市には、508か所の遺跡のほか、先人たちによって守り伝えられてきた有形・無形の文化財が存在します。これらの伝統的な文化遺産を次代に伝えていく活動は、現在に生きている私達の責務です。これまでに各種調査した文化財の情報を市民に提供し、文化財保護に対する理解と協力を得ていく必要があります。

このため本市では、移り変わりの激しい今日の社会において、ともしればかき消されてしまいそうな、先人達が残してくれた生活や文化を記録し発行しています。また、各種普及・啓発活動を行っています。

■調査報告書・冊子等

名称	発行年度	内容
柏の昔ばなし	昭 59	地域に伝えられている昔ばなしを聞き取り収録
柏の絵馬	60	市内寺社に奉納されている絵馬を調査
柏と文学	60	市域に関わる文学者を収録
柏と音楽	61	わらべ歌や仕事歌を収録
柏の仏像	63	寺院や堂、庵に安置されている仏像を調査
柏の民俗資料編・考察編	平 2	衣食住、生産、交易、交通、信仰、芸能等日常生活に関する昔からの事柄を調査し、地域ごとに記録
柏の金石文Ⅰ	7	市内全域の約 15,000 点の金石文を調査・記録
柏の金石文Ⅱ	10	
旧吉田家住宅調査報告書	19	旧吉田家の建造物についてまとめた学術調査報告書 (現地調査は平成 17, 18 年度に実施)
旧吉田家住宅保存修理工事報告書	22	平成 21 年 11 月の公開に先駆けて、平成 19～21 年度にかけて実施した旧吉田家住宅の改修工事の内容及び工事中に判明した事柄をまとめた報告書
柏市文化財絵地図	23	市内の文化財の内容と所在箇所を紹介したマップ
旧吉田家住宅民具調査報告書	26	平成 21～25 年度にかけて実施した旧吉田家住宅の民具調査についてまとめた調査報告書
旧吉田氏庭園調査報告書	30	平成 27～29 年度にかけて実施した旧吉田家住宅の庭園についてまとめた調査報告書
空をつくる建物 高射砲第二連隊照空予習室調査報告書	30	平成 26～29 年度にかけて実施した高射砲第二連隊照空予習室についてまとめた調査報告書
柏の歴史ある建物	令 3	平成 26 年度、30 年度、令和元年度にかけて調査を実施した神明社・橋本旅館・三上家住宅主屋・吉田家住宅についてまとめた報告書
柏の歴史ある建物Ⅱ	4	平成 30 年～令和 2 年度にかけて調査を実施した千葉県指定文化財旧手賀教会堂についてまとめた報告書

■各種啓発事業（令和 4 年度）

	開催日	場 所	参加者数など
	内 容		
主催事業	柏市文化財保存活用地域計画シンポジウム		
	8月21日(日)	アミューゼ柏	95名
	柏市文化財保存活用地域計画の概要を一般に周知するため、講演や逆井囃子の公演、文化財の保存・活用に関わる団体発表等を行った。		
	3月26日(日)	光ヶ丘近隣センター	44名
共催事業	柏市文化財保存活用地域計画関連事業として実施し、酒井根地域の方を対象に、文化財保存活用区域を設定する取り組みへの参加を促すため講演及び団体の事例発表等を行った。		
	手賀沼周辺フットパスツアー「手賀沼南丘陵の自然と歴史文化資源を巡る小さな旅」		
	9月10日(土), 11月26日(土)	鷺野谷 染谷家住宅他	合計 32名
	柏観光プロダクション主催のフットパスツアーにおいて、鷺野谷の染谷家住宅などについて解説を行った。		
	縄文土器づくり体験「ご先祖さまにこんにちは」		
11月27日(日), 12月4日(日), 11日(日)	あけぼの山農業公園	20名	
あけぼの山農業公園において、小学5～6年生及び中学1年生を対象に、柏市内で出土した縄文土器の展示を行うとともに縄文土器成形から焼成まで指導した。			

	開催日	場 所	参加者数など
内 容			
講師派遣	5月14日(土), 21日(土)	船戸古墳群	合計 11名
	カシニワフェスタ 2022 において, 船戸古墳群で活動している保存団体と一緒に, 午前1回・午後1回現地を巡りながら解説を行った。		
	8月4日(木)	永楽台近隣センター	児童 12名
	子育て支援課(しこだ児童センター)主催の夏休み講座において, 柏の歴史・遺跡への興味関心に繋がるよう, 土器に触れてもらうとともに勾玉づくりを指導した。		
	8月5日(金)	青少年センター	児童 10名
	生涯学習課主催の夏休み子ども教室において, 柏の歴史・遺跡への興味関心に繋がるよう土器に触れてもらい, 本物の縄文土器洗い体験や拓本しおりづくりを指導した。		
	8月10日(水), 18日(木), 24日(水)	旧吉田家住宅 秋水燃料庫他	合計 子ども 合計 14名
	共生・交流推進センター主催の KASHIWA ピースウィーク 2022「夏休み!! かしわ歴史探検ツアー」に講師として同行し, 市域の歴史・文化財について解説を行った。		
	9月21日(水)	旧手賀教会堂	児童 24名 先生 3名
	手賀地域の魅力や自慢できることの発見, また, 11月に開催される創立150周年行事の発表に向けて調べるために訪れた, 手賀東小学校の児童に旧手賀教会堂の歴史などについて解説を行った。		
	11月18日(金)	南部中学校	1,2年 30名
	1,2年生の「総合学習」キャリア教育の職業人講話において, 文化課の業務内容を説明しながら学芸員という職業について話をした。		
	11月30日(水)	戸張地区公園 文京区柏学園	34名
	新田原地域ふるさと協議会主催ウォーキング講座「大津川と紅葉の戸張地区散歩」に講師として同行, 新田原地域の歴史・文化財について解説を行った。		
	11月30日(水)	旧手賀教会堂	児童 8名 先生 2名
文化財見学として生活科の学区探検の学習で旧手賀教会堂に訪れた, 手賀東小学校の2年生に, 旧手賀教会堂の歴史や茅葺屋根の日本家屋について解説を行った。			
1月13日(金), 15日(日), 25日(水), 28日(土), 29日(日), 2月4日(土), 5日(日), 23日(木), 3月12日(日), 16日(木), 17日(金), 25日(土), 28日(火)	旧手賀教会堂	合計 272人	
柏市農の魅力発見ツアーにおいて, 旧手賀教会堂を訪れた参加者に対し, 旧手賀教会堂の歴史や茅葺屋根の日本家屋について解説を行った。			
小・中学校出前授業	11月17日(木)	柏第三中学校	特別支援学級 1~3年生 10名
	特別支援学級の縄文時代についての特別授業の時間において, 縄文土器, 弥生土器などを持ち込み, 実際に触れてもらいながら説明, 歴史への関心を持ってもらえるよう出前授業を行った。		
	1月31日(火)	柏第一小学校	3年生 83名
	1月25日(水), 30日(月)	柏第三小学校	3年生 170名
	2月7日(火)	富勢小学校	3年生 91名
	3月1日(水), 8日(水)	田中小学校	3年生 188名
	3年生の社会科(昔の暮らし)の時間において, 昔の農具やくらしの道具を持ち込み(学校の所蔵する民具があればそれを使用), 実際に触れてもらいながら, 身近な地域や歴史への関心を持ってもらえるよう出前授業を行った。		
資料貸出	【展示期間】 平成24年6月8日~継続中	福満寺	-
	大井の福満寺からの依頼を受け, 参拝者に寺や地区の歴史を知ってもらうために, 境内に隣接する大井東山遺跡から出土した古墳時代から奈良・平安時代の遺物を貸し出し, 講堂にて展示を継続中。		
	【貸出期間】 令和3年4月27日(火) ~令和6年3月29日(金)	個人 千葉県埋蔵文化財調査 センター保管	-
	上根郷遺跡出土脊椎動物遺体の同定・分析(非破壊)の実施及び分析結果・考察の論文発表をするため, 上根郷遺跡出土の脊椎動物遺体の貸し出しをした。		

	開催日	場 所	参加者数など
	内 容		
資料貸出	【貸出期間】 令和4年4月22日(金)～令和5年3月31日(金)	(一財) 柏市みどりの基金	—
	(一財)柏市みどりの基金からの依頼を受け、旧吉田家住宅歴史公園内で民具の常設展示資料として、大八車の貸し出しをした。		
	【貸出期間】 令和4年7月11日(月) ～令和4年9月30日(金)	(公財) 千葉県教育振興財団	—
	(公財)千葉県振興財団から依頼を受け、令和4年度出土遺物公開事業「柏北部東地区の遺跡展」の展示資料として出山遺跡(第9次)出土五領ヶ台式土器2点、大珠1点を貸し出した。7月23日(土)～9月18日(日)柏市郷土資料展示室で展示された。		
	【貸出期間】 令和4年8月29日(月) ～令和5年3月31日(金)	(公財) 千葉県教育振興財団	—
	(公財)千葉県振興財団から依頼を受け、千葉市埋蔵文化財調査センター特別展「遺物から見える地域文化の発達—縄文時代前期後葉～末葉—」の展示資料として鶴居西原遺跡出土石器1点を貸し出した。11月23日(水)～1月22日(日)千葉市立郷土資料展示室、2月3日(金)～3月5日(日)千葉市埋蔵文化財調査センターで展示された。		
	【貸出期間】 令和5年2月13日(月) ～令和5年2月20日(月)	手賀西小学校	—
手賀西小学校から依頼を受け、3年生社会科の昔使われていたものの調べ学習に使用するため、民具9点を貸し出した。			

(2) 市民に対する市史啓発事業

①古文書講読会

柏市が保有する古文書を活用し、習熟度別に古文書解読技術の習得を目指す講習会

日 時：令和4年 9月11日・9月25日・10月2日

10月16日・10月30日・11月6日(計6日間)

会 場：柏市中央公民館

受講者数：69人

②歴史資料展示や講師派遣等の普及活動

令和4年度は各市民団体等が実施する普及活動38件(実施令和5年3月末日現在)等において、柏市の歴史に対する市民への啓発活動を実施し、身近な歴史を通して市民が柏市を理解する一助となりました。

③HP柏市歴史デジタルミュージアム事業

デジタル社会進展に伴い、Webによる地元の歴史情報発信力を強化していくものです。

柏市HP全体構成上分散し、たどり着きにくかった既存の歴史系情報をポータルサイトとして集約・再編成し、市内古文書や古写真等史料を閲覧できる検索エンジン「柏市史料デジタルアーカイブ」や「動画歴史講座」等、随時更新。

4 柏市郷土資料展示室の展示企画運営

本展示室は、平成20年8月8日、日ごろ目に触れることの少ない歴史資料や考古資料などにより市域の歴史や文化財を紹介するとともに、人間国宝の芹沢銈介の作品を紹介して美術工芸に対する関心にも応えるため沼南庁舎2階に設置された。

令和4年度は常設展（通史）と3回の企画展を開催しました。

■開催状況（令和4年度）

期間	令和4年3月15日（火）～令和4年7月10日（日）
内容	第28回 芹沢銈介作品展「セリザワブルー 人間国宝、芹沢銈介の“藍”に揺蕩う」
見学者	840人（令和4年4月1日～）
期間	令和4年7月23日（土）～令和4年9月18日（日）
内容	令和4年度出土遺物公開事業 「柏北部東地区の遺跡展 地中からの目覚め」 主催：（公財）千葉県教育振興財団 共催：柏市教育委員会
見学者	1,345人
期間	令和5年3月22日（水）～令和5年7月2日（日）
内容	第29回 芹沢銈介作品展「花鳥風月 心を染めるものがたり」
見学者	165人（令和5年3月31日現在）

（令和4年度中の見学者：2,350人）

※令和4年9月19日～令和5年3月21日 郷土資料展示室照明機器改修工事のため休館

（令和4年7月21日～令和5年2月28日 照明機器のLED化改修工事を実施）